

## 1 世界文化遺産学習会

今年度の新規事業として、世界文化遺産に登録された富士山の今後の適切な保存管理に不可欠な環境保全活動の意義について考える学習会を実施したので、その様子を紹介します。

日 時：平成25年12月7日(土)午前9時15分から午後0時10分まで

場 所：三保松原(静岡市清水区三保)

参加者：49名

内 容：ふじさんネットワークの会員でもある、NPO法人三保の松原・羽衣村にご協力いただき、前半は2班に分かれて、三保松原を実際に歩きながら、松林における草取りや松葉の除去作業、景観上問題となっている消波ブロックなどについて説明を受けました。



皆さん、熱心にお話を聞いています。



後方に消波ブロックが見えます。

後半は、羽衣ホテルに移動して、静岡県富士山世界遺産課の小坂寿男課長より「富士山世界遺産登録と今後の課題」と題して、富士山が世界文化遺産として登録された経緯、世界遺産委員会からの勧告・要請内容などについてお話ししていただきました。

NPO法人三保の松原・羽衣村の遠藤まゆみ事務局長からは、三保松原の歴史や芸術との関わり、松枯れが進んでいる現状に対するNPOにおける取組などについてお話ししていただきました。

参加者からは、「世界遺産について理解を深めることができた」「三保松原に対する熱い思いが伝わってきた」といった感想が寄せられました。



静岡県富士山世界遺産課 小坂課長



NPO法人三保の松原・羽衣村 遠藤事務局長